

3 田んぼアート観覧者数 万人を突破！

2018 かがみいし田んぼアートの観覧者数が、11月23日(金)に年間3万人を突破しました。3万人目となったのは、親戚8人で観覧に訪れた天栄村在住の内山義浩さん(53)らでした。内山さんには、和田和久実行委員長から新米の田んぼアート米(天のつぶ)と町特産のりんごが贈られました。親戚で沖縄県在住の島袋美加子さん(53)は「正確に作られているアートが美しいです。来年も見に来たいです」と感想を話していました。



記念品を受け取る内山さんと親戚の皆さん

美 きらきらアート田植え & お披露目 しく“輝る”田んぼアート

11月3日(土)図書館北側の水田で、かがみいし田んぼアート実行委員会による「田んぼアートイルミネーション〜きらきらアート〜」製作のための「希望の苗」田植えイベントが開催され、約80人が参加しLED装置「ペットボトル」約7,000個を設置しました。11月9日(金)にはお披露目式が行われ、参加者は夜の水田に美しく浮かび上がる「うさぎとかめ」に歓声を上げていました。



LED装置ペットボトルで浮かび上がった「うさぎとかめ」



町産の野菜を買い求める来場者

収 かんかんてらす「秋の収穫祭」 穫の秋に賑わい

10月27日(土)鏡石まちの駅「かんかんてらす」で、「秋の収穫祭」が開催されました。町産の新米や果物、野菜などの農産物、岩瀬農業高校のブルーベリーやりんごのジャム、パウンドケーキなどが販売されました。そのほか、玉ねぎやこんにゃくの詰め放題や、新米の味比べ、豚汁の無料提供などのイベントがあり、多くの来場者で賑わっていました。



会の最後に全員で万歳三唱

ふ 東京かがみいし会総会 & 懇親会 るさとを想い

11月11日(日)東京都千代田区の東京グリーンパレスで、平成30年度東京かがみいし会(佐藤輝雄会長)総会・懇親会が、約60人の参加のもと盛大に開催されました。ふるさと鏡石からは、遠藤町長や町議会議員の皆さんをはじめ関係者が参加し、参加した会員全員に町からのお土産品として、米(牧場のしずく)や日本酒(鏡の雫)、りんごなどのふるさと特産品が贈られました。参加者は、アトラクションやお互いの近況報告などを通し、再会を楽しんでいました。

教 地方教育行政功労者表彰 育・文化の発展に貢献

11月1日(休)とうほう・みんなの文化センターで、県教育委員会による教育・文化関係表彰が行われ、高原孝一郎前教育委員会教育長が地方教育行政功労者表彰を受けました。高原前教育長は、平成22年7月から8年2か月にわたり町教育委員会教育長を務め、東日本大震災により被災した第一小学校の新校舎建設をはじめとして、町の学校教育・生涯学習・スポーツ・文化活動の発展に貢献されました。



表彰を受けた高原前教育長

地 防犯荣誉銀章受章 域の安全活動に尽力

11月2日(金)、仲沼義春さん(仁井田)が町長室を訪れ、防犯荣誉銀章の受章を報告しました。仲沼さんは「受章は1人の力ではなく、共に活動いただいた方々のおかげ。今後も地域の安全・安心のために取り組んでいきたい」と話し、遠藤町長は「長年、先頭に立って活動いただいた功績は大きい。引き続きご尽力いただきたい」と話しました。仲沼さんは昭和56年から須賀川地区防犯連絡責任者、平成16年からは須賀川地区防犯指導隊長を務めています。



受章の報告に訪れた仲沼さん(右)



寄附金を手渡す後藤社長(中央)と新井副工場長(右)

町 後藤精工株式会社から寄附金 発展のために活用を

10月25日(休)後藤精工株式会社の後藤秀隆代表取締役社長と、同社福島プロダクトセンター(東部工業団地)の新井茂副工場長が町長室を訪れ、福島プロダクトセンターの創立30周年を記念し、遠藤町長へ30万円の寄附金を手渡しました。後藤社長は「鏡石町は空港が近いなど、地理的に大変便利で助かっています。今後もよろしくお願ひします」と話していました。



町産の食材を使った料理を味わう来場者

町 野菜ソムリエが作る「美味しい鏡石」 産の食材を味わって

11月10日(土)鏡石まちの駅「かんかんてらす」で、NPO法人かがみいしスポーツクラブ主催により、野菜ソムリエが作る「美味しい鏡石」が開催されました。野菜ソムリエを中心としたふくしま恵み応援プロジェクト「チームふくしま」のメンバーがシェフを務め、「薬膳ランチ」として、町産の食材を使った薬膳リゾットやサツマイモのアンチョビチーズ焼き、田んぼアート米の米粉や岩農の卵を使ったシフォンケーキなどが振る舞われました。